

## どんどんやっています! 市民参加で環境活動

きれいな千曲川にしたい、ごみのないまちにしたい、花を植えてきれいにしたい、すばらしい里山を残したい・・・私のためにみんなのために、千曲市内では、すでにいろいろな活動が続けられています。そんな皆さんの声をいくつかご紹介します。

### ごみを気持ちよく出すために

資源ごみの収集日には、朝の収集時間に、地域の皆さんが当番制で収集場所に立っています。そこではコンテナの準備・片付け、分別のサポート、ごみ収集状況の記録などが行われています。身近な環境活動への第一歩です。

### せぎさらい・側溝のそうじ

地区ごとに市民によって、側溝や小河川のそうじや土手の草刈りが行われています。

春に行なわれる「せぎ（農地などに引き込むために水が流れている溝）」のそうじは「せぎさらい」といわれ、古くから地域で行われてきた作業です。

またホタルの生息のために、地域で河川の清掃活動が行われています（p. 58, 59で紹介）。

### みんなで力を合わせて

千曲川の堤防や道のごみ拾いは、多くの人々の自発的なボランティアによって続けられています。（たとえば、ライオンズクラブと戸倉上山田中学校の生徒たち、ソロプチミスト千曲、ロータリークラブ、みどりを守る会、上山田地球クラブ、更埴地域シルバー人材センター、スポーツ少年団など）



### きれいなまちで暮らしたい

「大西線愛護会」（上徳間地区）では、年に数回の一斉清掃や「花いっぱい運動」への参加、交通安全指導など幅広い活動を行っています。暮らしの中の道を大切にしたい活動が、ボランティアによって毎年続けられています。

その他の各地域で、道沿いの花の植え付けやその管理が行われています。（船山通り、上山田中央通りなど）

戸倉地区では街路樹を市民の手によって作り育てる、里親制度が実施されています（p. 28で紹介）。平成17年11月には、屋代駅前商店街が、駅前通りの街路樹の里親制度を引き受けられました。

志川地区では、地区内の公園も市民が交代でごみ拾いを行っています。



屋代駅前商店街のアダプト(里親)制度調印式 平成17年11月20日

## 里山を未来へ受け継ぐ

更級地区では、冠着山の登山道の整備と山頂の神社の清掃を毎年行っています。

また市内には自然を大切にしたいと願う環境団体がいくつも活動を行っていて、里山登山や自然観察会などを通して、自然のすばらしさを発信しています。



コネット更級主催の講座

— 佐良志奈神社の七不思議 —

地元の有識者を講師に、親子で地域の歴史を学びました。平成17年10月23日

## 伝統文化を大切にしながら

地域の歴史や文化を大切にしようと発足した「布奈山街並み保存会」では、布奈山神社のお祭りの際に、更級でとれた古代米を使った餅つき大会を開催しました。



## 春の環境美化デー

5月下旬の、環境美化デー（ごみゼロの日）にあわせて、区・自治会単位で、ごみ拾いや草刈りなどが行われています。

地域で協力して行う伝統行事によって、人と人がつながり、地域を大切にする気持ちが育まれます。

## 企業も地域の環境活動を大切にしています

いくつもの企業が、社内だけにとどまらず、地域コミュニティの中で積極的に環境活動を展開しています。

たとえば

- ・自治会に協力して、まちの清掃活動を行っています。
- ・周辺の商店街の方と一緒に清掃活動を行い、夏の「打ち水大作戦」に参加しました。
- ・「花いっぱい運動」へ参加しています。
- ・地域のお祭りには、お手伝いで参加したり、駐車場の無料開放を行っています。
- ・会社への通勤は、原則としてマイカーを禁止しています。
- ・社内の省エネルールが徹底されて、社員全員が家庭で取り組む「エコライフ活動」が実施されています。